【防災情報】 最上川統合管理事務所 低気圧に伴う大雨によるダム防災情報(終報)

低気圧に伴う大雨により、最上川ダム統合管理事務所では7月13日12時25分より「警戒体制」に入り、寒河江ダムでは洪水調節を行っておりましたが、ダム流入量が洪水量を下回り、なお減少中であることから、7月13日17時40分に災害対策支部の「注意体制」を解除しました。

1. 出水の概要

低気圧に伴う大雨のため、最上川ダム統合管理事務所管内の寒河江ダムでは流入量が洪水量(200m³/s)に達し、なお流入量が増加中であったことから7月13日12時25分に災害対策支部の「警戒体制」に移行し、洪水調節を行っておりましたが、ダム流入量が洪水量を下回り、なお減少中であったことからことから15時40分「注意体制」に移行し、今後流入量が増加する心配がなくなったことから7月13日17時40分に災害対策支部の「注意体制」を解除しました。

2. 寒河江ダム及び白川ダムの状況

7月13日17時30分現在の寒河江ダム及び白川ダムの状況は次のとおりです。

流域平均雨量(累加) ダム流入量 ダム放流量寒河江ダム 0.1mm (61.0mm) 約80m³/s 約88m³/s白川ダム 0mm (37.0mm) 約57m³/s 約30m³/s

3. 今後の見通し

寒河江ダムでは、雨もほぼ止み、14時20分にはダム流入量が洪水量を下回り、 現在なお減少中です。

気象情報から本日の大雨の心配はなくなりましたが、次の洪水に備えてダムの貯水位を低下させるためダムからの放流(約88m³/s)を継続しています。

ダム下流の河川では水位が高い状況が続きますので、引き続き注意して下さい。

問い合わせ先

国土交通省 最上川ダム統合管理事務所 西村山郡西川町大字砂子関158 管理課長 三原 金吾 TEL 0237-75-2311(代表)